



PROUD PARTNER

2020年9月28日

報道関係者各位

プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社

～P&Gによる事業協力のもと実施～ 東京 2020 組織委員会「みんなの表彰台プロジェクト」 使用済みプラスチック容器 回収終了の御礼とご報告

国際オリンピック委員会（I O C）のワールドワイドオリンピックパートナーおよび東京 2020 パリンピックのゴールドパートナーである P & G グループのプロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社（本社：神戸市/以下、P & G ジャパン）は、事業協力者として参画した「使い捨てプラスチックを再生利用した表彰台プロジェクト」～みんなの表彰台プロジェクト～（主催：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会/以下、東京 2020 組織委員会）において、東京 2020 大会の表彰台製作に使用する使用済みプラスチック容器の回収が終了いたしましたことをご報告いたします。

「みんなの表彰台プロジェクト」は、使用済み製品のプラスチック容器をリサイクルして東京 2020 オリンピック・パラリンピックの表彰台を製作するプロジェクトです。昨年 6 月より行った全国のイオングループ約 2000 店舗での一般の皆さまからの回収をはじめ、全国 113 の学校での回収のおかげで、約 9 ヶ月で 24.5 トンを回収し、表彰台の製作に必要な回収量を達成することができました。ご協力くださった皆さまに厚く御礼申し上げます。



店舗回収の様子



学校回収の様子

P&G ジャパン代表取締役社長 スタニスラフ・ヘセラのコメント

オリンピックのワールドワイドパートナーとして、本プロジェクトに必要な使用済みプラスチック容器の回収を達成することができ大変光栄に思っています。全国各地の店舗や学校などにて回収にご参加くださった皆さまに心より感謝申し上げます。オリンピックとパラリンピック史上初となる、市民参画型のリサイクル表彰台を通して、「一人ひとりの行動で、世界を変えることができる」ということを伝えるきっかけになればとても嬉しく思います。

当社と東京 2020 組織委員会は本プロジェクトを通して、持続可能性へ配慮した大会の成功だけでなく、日本での





PROUD PARTNER

3R(リデュース、リユース、リサイクル)の意識を促進し、「持続可能な開発目標 (SDGs)」に貢献することを目指してまいります。

【使用済プラスチック容器の回収実績について】

回収時期： 2019年6月19日より2020年3月末日回収終了（店舗により時期は異なる）

回収対象： プラスチックボトル・詰め替え用製品（ヘアケア製品、消臭芳香剤、台所洗剤・衣料用洗濯洗剤・柔軟剤、詰め替え用製品）※P&G以外の他社製品も回収、ペットボトルは対象外

回収方法： イオングループの店舗、学校、関連企業にて回収

店舗回収) 「イオン」、「イオンスタイル」、「マックスバリュ」、「ウエルシア」等、全国のイオングループ約2000店舗に回収ボックスを設置

学校回収) 113校の全国の応募校 ※学校回収は2020年1月～2月のみ

企業・団体回収) P & Gグループ・東京2020組織委員等・イオングループ・国連広報センター等

回収結果：24.5トン（内訳：店舗回収11.9トン、学校回収1.1トン、企業・団体回収11.5トン）

■「みんなの表彰台プロジェクト」について

オリンピックとパラリンピックの大会は世界最大規模のスポーツイベントであり、その影響は環境・社会・経済に、また開催国のみならず世界にまで広く及ぶことから、持続可能性に配慮した大会の準備・運営が求められます。国連において設定された「持続可能な開発目標 (SDGs)」に貢献する大会として、東京2020大会は今後の大会のモデルとなることが期待されています。

本プロジェクトは、東京2020大会の持続可能性のコンセプトである「Be better, together /より良い未来へ、ともに進もう。」に賛同し、P & Gがもつ過去の知見を活用して衣料用洗剤「アリエール」や台所用洗剤「ジョイ」、ヘアケア製品「パンテン」ほか使用済製品容器などのプラスチック素材を消費者から回収し、東京2020大会の表彰台製作に再生利用いたしました。

近年、プラスチックの処理や海洋プラスチック汚染が大きな課題となる中、本プロジェクトに取り組むことにより、資源をムダにしない持続可能な社会の実現に向けた、使い捨てプラスチック活用の新しいモデルを国内外に発信します。

■ P & Gと環境サステナビリティについて

P & Gは世界最大の日用消費財メーカーです。たとえ一つ一つの製品が環境に与える影響は小さくても、事業規模と比例して当社の環境保全への責任は大きく、果たしうる貢献も大きいと考えています。P & Gでは長期的に取り組むべき重点課題として、「環境サステナビリティ」に関する世界共通のビジョンを掲げています。資源を大切に使い、環境への負荷を最小限にする重点課題として、2018年には長期ビジョン「Ambition 2030」を策定し、「製品ブランド」「サプライチェーン」「社会」「社員」の分野での取り組みを進めています。





PROUD PARTNER

■ P & Gコーポレートシチズンシップ活動「世界を変える力、未来を育てる力（A Force for Good, A Force for Growth）」について

P & Gグループは、全世界において、コーポレートシチズンシップ活動を事業の中に組み込み、業績目標の達成を目指しながら、社会と環境への貢献活動も展開してきました。

SDGs への貢献に取り組む東京 2020 大会を契機に、P & Gジャパンは、「世界を変える力、未来を育てる力（A Force for Good, A Force for Growth）」のテーマの下、特に「環境サステナビリティ」と「ダイバーシティ&インクルージョン」の2つのエリアにおいて、これまで以上に活動を強化していきます。

■ P & Gとオリンピック、パラリンピックについて

P & Gは、2010年7月、国際オリンピック委員会（I O C）と「T O P（The Olympic Partner）プログラム」の契約を締結し、2021年開催予定の東京 2020 オリンピックに向けて、大会そのものへの支援に加え、オリンピック出場選手とその家族を応援するキャンペーンを全世界で展開しています。2018年8月より、I O CとのT O Pパートナー契約に加え、東京 2020 組織委員会との間で「東京 2020 パラリンピックゴールドパートナー（契約カテゴリー：パーソナルケア及びハウスホールドケア製品）」の契約を締結し、東京 2020 オリンピック・パラリンピックにおいては、同キャンペーンを通じ、オリンピック、パラリンピックの出場選手とその家族を応援する様々な活動を行ってまいります。

■ P & Gについて

P & Gは、高い信頼と優れた品質の製品ブランドを通じて、世界中の人々の暮らしに触れ、よりよいものにしています。日本では、衣料用洗剤「アリエール」「ボールド」「さらさ」をはじめとして、柔軟剤「レノア」、エアケア製品「ファブリーズ」、台所用洗剤「ジョイ」、紙おむつ「パンパース」、吸水ケアブランド「ウイスパ」、ヘアケアブランド「パンテーン」「h & s」「ヘアレシピ」、スキンケア製品「SK-II」、シェーブケアブランド「ジレット」「ブラウン」、オーラルケアブランド「Oral-B by Braun」など、様々な製品を提供しています。[\(https://jp.pg.com/\)](https://jp.pg.com/)



PANTENE HAIR RECIPE



Gillette



ウイスパ